



サッカーをして汗を流す子どもたちは、笑顔があふれています

子どもたちを取りまく 複雑な環境の中 きめ細かな取り組みを しています

■家庭児童相談室

不登校やいじめ、家庭内暴力、児童虐待など、家庭環境を取り巻く問題は、多様化しています。本市では、昨年4月から、福祉事務所に家庭児童相談室を設置し、市民の皆さんの家庭での不安や悩みを相談に、家庭相談員があたっています。



気軽に相談してください

件。短い期間で解決することもありますが、長い期間かかってもいい場合があります。電話連絡や訪問など、その後のフォローも大切にしています。「気軽に相談してほしいです。話すことで、気づくこともたくさんあります。道を聞く糸口にしてほしい」と思っています」と家庭相談員兼母子自立支援員の西河圭子さん。問題を一人で抱え込まずに、気軽に相談してください。

■問い合わせ先

市家庭児童相談室

☎0869-26-8009

■適応指導教室「のぞみ」

邑久郷土資料館1階で、適応指導教室「のぞみ」は、不登校の児童・生徒の学校生活復帰の支援を行っています。

不登校になる原因は複雑で、現在は「誰にでも起こりうること」（文部科学省）と理解されています。

「のぞみ」では、子どもたちに、遊びやスポーツ、作業、学習、体験活動を通

して、心の開放を図り、自発性や社会性、集団への適応力、意欲を育て、学校復帰への基本的な力をつける手助けをしています。

学校と家庭の間にたつパイプ役として、指導員5人が、細やかな配慮で、子どもたちの指導にあたっています。

■問い合わせ先

市青少年育成センター

☎0869-22-2009

■スクールカウンセラー

小中学校の児童・生徒の問題行動や不登校など、児童・生徒・保護者に対する相談や助言などを行うスクールカウンセラーを邑久中学校・長船中学校に、牛窓中学校にはスクールサポートを配置しています。心を開いて学校に通えるよう、さまざまな問題行動に関わる教育相談の充実を図っています。また、学区内の小学校における問題行動に対しても教育相談を実施しています。

スクールカウンセラーは、



青少年育成センターの指導員やスタッフの皆さん

西浦千万大副所長
(写真中央)

一人だけ、家族だけで悩まないで、早く誰かに相談してほしいと思います。

親が楽になれば、子どもも楽になり、元気になります。「のぞみ」はそんな一時的な避難場所です。一人で背負わないで、みんなで応援することが大切です。子どもは必ず成長するし、みんな元気になっていきます。



相談や助言、援助だけでなく、中学2年生には、人間関係についての講話、3年生には受験を前にし

た講話を行いました。

■問い合わせ先

学校教育課

☎0869-34-3968



スクールカウンセラー
森口 章さん
(邑久町福元)

人間関係の中で行き詰まるケースも、気持ちがよく分かってもらえれば、心にゆとりができ、自分自身が客観的に見えません。誰にでも話せないことでも、安心して話してほしいです。そして、本音や弱みを話し、問題を解決してほしいと思っています。

■母子保健サービス

核家族世帯の増加や、隣近所・地域での人間関係の希薄化など、家庭や地域における育児力の低下により、孤立化、育児不安を抱える親が増加しています。

乳幼児健診や育児相談などでの相談内容は、身体的な発育、疾病、基本的な生活習慣に関するだけでなく、社会性や精神面の発達に関する相談も増え、専門的な判断が必要な場合もあります。

そのような場合は、必要に応じて、乳幼児こころの健康相談や発達相談など専門家による相談を受けることができます。

生涯を通じての心と体の健康を保持し、高めていくためにも、妊娠期を出発点とするすべての母子保健事業は、育児不安の軽減はもちろん、特別な支援を必要とする親子にとっての相談の機会となっています。市では、安心して子育て



保健師による育児相談

ができるよう、妊娠から乳幼児期にいたるまでの一貫した母子保健サービスの提供に努めています。

■問い合わせ先

市健康づくり推進課

☎0869-26-5962

★詳しく知りたいときは

市ホームページの『データ・資料集』の中に、次世代育成支援地域行動計画の本編や17年度の詳しい実施状況を掲載しています。